

第12回 石巻地域合併協議会議事録

開催日 平成16年3月11日(木)

場 所 石巻ルネッサンス館 マルチ交流ホール

第12回 石巻地域合併協議会 会議録

開催日 平成16年3月11日(木)
会場 石巻ルネッサンス館 1階 マルチ交流ホール
開会 午後 2時00分
閉会 午後 2時45分

出席者

・ 会長

土井 喜美夫

・ 委員

内海 源 助	阿 部 吉 治	武 者 賢 三	山 下 壽 郎
高橋 左 文	藤 本 忠 夫	山 下 三和子	生 出 太一郎
橋浦 清 元	三 浦 總 吉	阿 部 仁 州	大 橋 邦 雄
今井 多貴子	平 塚 義 兼	若 山 憲 彦	西 條 一 正
酒井 一 郎	高 橋 冠	佐 藤 健 児	武 山 吉 夫
山中 祐 弘	千 葉 五 郎	木 村 富 士 男	石 森 正 人
阿 部 和 彦	阿 部 敏 男	萬 代 壽 一	石 垣 仁 一

・ 幹事長

若 山 俊 治

・ 副幹事長

本 木 忠 義

欠席者

・ 委員

太 田 実	神 山 庄 一 郎	馬 場 利 一 郎	齋 藤 賢 仁
齊 藤 正	生 出 竜 哉	武 山 松 義	

・ 副幹事長

佐 藤 文 志

事務局職員

木 村 耕 二	植 松 博 史	鈴 木 文 也	千 葉 光
石 川 文 彦	佐 藤 正 悦	木 村 義 則	多 田 恭 子
齋 藤 峰 好	遠 藤 正 啓	佐 々 木 康 夫	本 田 亨
阿 部 陽 一	高 橋 真	大 塚 智 也	清 野 浩
阿 部 健 司			

議事日程

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 会議録署名委員の指名
- 4 議 事
 - (1) 報告事項
 - 報告第50号 石巻地域新市まちづくり計画検討委員会について
 - 報告第51号 平成15年度 石巻地域合併協議会歳出予算の流用について
 - (2) 議決事項
 - 議案第7号 平成15年度 石巻地域合併協議会補正予算(案)について
 - 議案第8号 平成16年度 石巻地域合併協議会事業計画(案)について
 - 議案第9号 平成16年度 石巻地域合併協議会予算(案)について
 - (3) 協議事項
 - 協議第48号の1 消防団の取扱い(協定項目22)について
 - 協議第49号の1 社会・児童福祉事業の取扱い(協定項目25-13)について(その2)
 - 協議第50号の1 コミュニティ施策の取扱い(協定項目25-29)について
 - 協議第51号の1 市民公益活動団体(NPO)支援の取扱い(協定項目25-32)について
 - 協議第52号の1 地域振興施策の取扱い(協定項目25-33)について
 - (4) 提案事項
 - 協議第53号 地方税の取扱い(協定項目9)について(その2)
 - 協議第54号 保育事業の取扱い(協定項目25-14)について
 - 協議第55号 防犯関係事業の取扱い(協定項目25-34)について
 - (5) その他
 - ・ 合併の期日について
 - ・ 第13回 石巻地域合併協議会の日程(案)について
- 5 その他
- 6 閉 会

1. 開会

司会 定刻でございますが、開会に先立ちまして、配布資料の確認をさせていただきます。

本日の会議資料として、第12回協議会会議資料、第11回協議会会議録をお配りさせていただいております。

ただいまから第12回石巻地域合併協議会を開会いたします。

会議でございますが、委員総数37名のうち30名の方の御出席をいただいておりますので、協議会規約第10条第1項の規定により会議が成立いたしておりますことを御報告申し上げます。

2. 会長あいさつ

司会 それでは、当協議会の会長であります土井石巻市長から御挨拶を申し上げます。

土井会長 今日は御苦勞様でございます。それでは、開催にあたりまして一言御挨拶を申し上げます。本日、ここに第12回石巻地域合併協議会を開催するにあたりまして、一言御挨拶を申し上げます。

時節柄、各市町におかれましては、定例議会開会中というきわめてお忙しい中、本日の合併協議会に御出席をいただきまして、まず会長として厚く御礼を申し上げます。どうもありがとうございます。

さて、当協議会ではこれまで11回にわたりお互いに互譲の精神で協議に臨み、大変調整の難しい案件でも真摯に議論を重ね、全協定項目60項目中40項目を全会一致で確認決定してまいったところであります。

このような中で、既に委員の皆様方も新聞報道などで御承知のとおり、去る3月8日に突然河北町議会の市町村合併調査特別委員会が当協議会の枠組みから離脱し、当分の間、自立の道を歩むとの結論に達したという報道がなされたのでありますが、私といたしましても驚きと同時に大変残念であるという思いを禁じ得ないところでございます。本日は、河北町の町長をはじめ河北町選出の全委員が欠席となっており、その経緯などにつきましては後程事務局から説明させていただきますが、本日は主に今後の取り扱いをどうするかなどに対しまして、皆さんの御意見をちょうだいしたいと考えております。

最後になりますが、私たちは地域住民のため、そして将来を見据えた地域の発展の

ために市町村合併という大きな目標に向けてともに進んでまいりました。このことは、今も変わらぬ共通の目標であると私は信じております。これからも多くの難しい課題を解決していかなければならないと思いますが、どうか所期の目標を達成するために、今後とも皆様の御協力を頂戴できますよう切にお願いを申し上げまして、開会にあたっての挨拶とさせていただきます。

3．会議録署名委員の指名

司会 次に、会議録署名委員の指名でございますが、指名は議長が行うこととなっておりますので、協議会規約10条第2項の規定により、これからの進行を土井会長にお願いいたします。

土井議長 それでは暫時の間、議長を務めさせていただきます。

はじめに、次第3の会議録署名委員の指名でございますが、会議運営規程第7条第2項の規定に基づき、2名を指名させていただきます。

牡鹿町の阿部和彦委員、桃生町の高橋 冠委員を指名いたしますので、よろしくお願いをいたします。

4．議事

・本日の会議の持ち方について

土井議長 それではここで議事に入らせていただくわけですが、先程あいさつの中でも触れさせていただきましたが、本日河北町側委員が全員欠席となっております。従いまして、このような状況の中で本日どのように会議を進めていったらよいのか、はじめに本日の会議の持ち方について協議を行った方がよろしいのではないかと考えますが、皆様どうでございますでしょうか。

(「賛成」という声あり)

土井議長 賛成ということでございますので。

(三浦委員 挙手)

土井議長 はい、三浦委員。

三浦委員 持ち方もですけども、今日河北町全員がみえないんですけども、私は町を代表する町長あるいは議長が入っておりますので、だれも来ないというのはあまりにも無責任なんです。やはり、ちゃんと町長も来て報告するなりあるいは議長も来て

いきさつを説明するなりしてもらわなきゃないんじゃないですか。あまりにも無責任じゃないですか、これ。ばかにしてますよ。私どもこの協議会で河北町入るなといったわけじゃないでしょう。自分たちが勝手にといたしますか、なんかやって来ないだけであって、なんでこないの。そして、この欠席届というのは出されたんだかなんか知りませんが、だれが受け取ったの。もし受け取った人がいるとするのなら、受け取った人悪いよ。返してやりなさいよ。ここに来て説明しなさいと、まず。これを言いたいですよ。

土井議長 その辺の経過から、それでは事務局の方から説明をさせます。

木村事務局長 それでは、若干時間をお借りいたします。

まず、3月10日付けで河北町の太田町長それから神山議長から当協議会あてに、河北町の議会の市町村合併調査特別委員会の決定を受け、現在議会と最善の方法の協議中であり、本日の第12回協議会に出席しかねるとの文書をいただいております。それから、なおその後に、民間の委員それから議会推薦の委員につきましては、口頭で河北町の役場より今日の協議会につきまして欠席させていただきたい旨の連絡がございました。

それと、2つ目でございますけれども、河北町議会の市町村合併調査特別委員会が3月8日開かれたわけでございますが、この段階で議員の意向を諮った結果、石巻地域1市6町の合併の枠組みを変更し、当分の間、自立の道を歩むことで結論に達した旨、調査結果が3月10日の議会で報告された次第でございます。

私どもの方で知り得てる情報につきましては以上でございます。

土井議長 そういう経過でございます。

(三浦委員 挙手)

土井議長 はい、三浦委員。

三浦委員 これは、だれから文書をいただいたのか知りませんが、返すべきじゃないですか、来て説明しなさいと。来るか来ないかは分かりませんが、でも、町の代表なり議会の代表なりは、それぐらいの礼はとって当然ですよ。なんだ、これをもやらないで。そして事務局も事務局だ。持ってきたからいただいておくなんて、こんな重要なものは受け取っちゃだめだったと思いますよ。返しなさいよ、それ。来るか来ないか分かりませんが、でも私は、そうまずすべきじゃないですか。どこに1人も来ないで、ただだれに預けてよこしたか知らないけれども、さっきも言った

けれどもこの協議会に入るなといったんじゃないよ。そっちの勝手な都合でそうならただけじゃないですか。ちゃんと礼は尽くすべきじゃないですか。ここに来て説明をすべきですよ、まず。

土井議長 河南町の三浦委員の意見でございますが、そのほかございますか。

(木村委員 挙手)

土井議長 はい、木村委員。

木村委員 私も河南町の三浦委員のように、やはり今日、最低でも町長と議長がここに出席して一連の特別委員会の経過というものを報告すべきだと思います。

しかしながら、現実には欠席しているわけですから、そういう中でこれからの協議をどのように進めたらいいかということをお話した方がいいのではないかと。待ってても来ませんし、また次の回に持つということもできませんので、今日はそのような対応をすべきだというふうに思います。

土井議長 そのほかございますか。

(阿部(吉)委員 挙手)

土井議長 はい、阿部(吉)委員。

阿部(吉)委員 私も三浦委員を支持する立場ですが、やはり今日は来てきっちりありのままに表現していただいて、ただ、欠席届であって脱会届じゃないんでしょ、まだ。だったら、やっぱり来て説明をしていただいて流れを皆さんに伝えて了解してもらおうような方向づけでしないと、今、今後の流れを決めるといっても今日は欠席だけだとすると、また決め方が二重にも三重にも手間かかるんじゃないですか。今日決めようとするのはどういうことを決めるのか。今日欠席ですというのを決めるのか、脱会するかもしれないからと決めるのか、その辺の決め方もまだ決定がないとすればなかなか大変なものなのかなと。ですから、脱会届出てきてからでも、今日はただの欠席ということなのか、脱会するための欠席なのかその辺をはっきりさせていただかないと、会議の進め方がなかなか難しいのかなと思います。

土井議長 そのほかございませんか。

(平塚委員 挙手)

土井議長 はい、平塚委員。

平塚委員 それぞれ御発言なされた方、ごもっともだと思います。

大変失礼な提言なんですけれども、この際、暫時休憩をしていただいて首長さん方

それから議長さん方、委員の皆さんには申し訳ないんですが、別室で今後の対応をですね、欠席しているものを責めてもいたし方ないと。それよりも、今後どう進めるかということ協議をすべきだと思いますので、議長お諮りを願います。

土井議長 今、平塚委員からお話があったように、暫時休憩をさせていただきたいと思いますがどうでしょうか。

(「賛成」という声あり)

土井議長 そして、町長、議長、別室に足を運んでいただきましてそこで協議をさせていただきたいと思います。

民間委員の方々、皆さんちょっと暫時こちらの方でお待ちいただきたいと思いますが、よろしくどうぞお願いします。

(三浦委員 挙手)

土井議長 はい、三浦委員。

三浦委員 私は決して責めているのではないんですよ。ただ、ここに今呼べと叫ぶことでもないんですよ。ただ、だれが持ってきたか分からないけれども、届出だけで済ませようとするその行為が許せないもので、まずそれを返せと。

土井議長 それも含んで議論をしましょう。

司会 会場の方は、サロンルームに御用意してございますので、御移動をお願いしたいと思います。

土井議長 暫時休憩をさせていただきます。

午後2時15分休憩

午後2時30分開議

土井議長 それでは、会議を再開させていただきます。

ここで、ただいま行われました首長、議長での協議結果を御報告をさせていただきます。

まず、本日の協議会の持ち方についてでございますが、河北町側委員が全員欠席なので、本日予定した議案を協議することは適当でなく、よって議案の協議は延期すべきと思われます。従って、本日は協議会としての今後の対応についてを話し合う場とした方がよいのではなかろうかと思えます。

2番目といたしましては、今後の対応についてでございますが、河北町に対し協議

会会長名の公文書でこれまでどおりの枠組みで取り組んで欲しいことを、まず要請をしたいと思います。そして、その返事は遅くとも3月25日までに、河北町議会が3月25日までございますから、3月25日までに公文書で意志表示をして欲しい旨の要請を行いたいと思います。これは、その要請文は私がお持ちをしてそしてお願いしたいと思います。

3点目でございますが、今後の協議会の持ち方についてでございますが、河北町側との交渉の状況を踏まえながら次期協議会の日程を決定していく方がよいと思われまます。一応、3月25日まで河北町議会ですから、その次の日、3月26日の日にその法定協議会を開催させてもらいたいとこのように思います。

以上、協議事項について御報告をさせていただきます。

こういうことで首長、議長会で決めさせていただきましたが、民間委員の方々、これでよろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

土井議長 よろしいですか。

(「はい」という声あり)

土井議長 じゃ、よろしいということになりましたので早急に公文書を作成をいたしまして、私が河北町長、議会議長、どちらにお会いできるか分かりませんがお邪魔をしたいと、こういう行動をとります。そういうことで御了承いただきたいと思いますが、よろしいですね。

じゃ、拍手をしてください。意思確認です。

(拍手)

土井議長 そういうことでやらせてもらいます。

5. その他

土井議長 それでは、わざわざ今日お集まりいただいたんですから、これからいろいろ御意見がございましたらばどうぞお話をしていただきたいと思います。

(山下(壽)委員 挙手)

土井議長 はい、山下(壽)委員。

山下(壽)委員 わざわざうちの会長がその公文書を持って出向いてむこうへ要請するわけですから、その回答は25日までということになってますけれども、やはり礼儀か

らすれば、むこうの責任者にあたる方がこちらへその回答文書を持ってきて回答をするのが筋じゃないかなと思います。でないと、郵便で出されますと26日には着きませんので、そういうこともございますのでひとつその辺を御確認を願いたいと思います。

土井議長 そういうことで、粗相のないように、委員の皆様方の期待を裏切らないようにしっかりと詰めて行動してまいりたいと思いますが、それでよろしいですか。

山下（壽）委員 はい。

佐藤（健治）委員 会長は全力をあげてなんとかうまくやってください。円満にやるように。

土井議長 はい、分かりました。

ですから、第1段はぜひ枠組みの中にお戻りをいただきたいということを強くお願いしてまいります。

よろしいですか。

（「はい」という声あり）

土井議長 ほかにございませんか。

（橋浦委員 挙手）

土井議長 はい、橋浦委員。

橋浦委員 今日は、河北町がこういうふうにならなければ16年度の合併協議会の予算措置があったはずでございますけども、今の話し合いでは25日までということでございますが、これはどうか結果分かりませんが、その時点で26日に予算審議というのはなかなか難しいのかなというふうに思っております。ただ、それを延ばしてしまうと合併協議会の職員がいったいどうなるのかということでございますけれども、おそらくそれを延ばしてしまうと16年度ですから合併協議会の職員方はおそらくあそこにいられなくなるんじゃないかと、私はそう思っております。そんなことをしておったんでは、さらにこの合併そのものが延びてくる可能性があるのかなという危惧をいたしておりますが。

そこで事務局はどういうふうに考えてるか、まずここでお聞かせいただきたいと思っております。

土井議長 非常にありがたい貴重な御提言ありがとうございます。

事務局の方で考え方を話してください。お願いをしてください、皆さんに。

木村事務局長 本来ですと、今日橋浦委員がお話いただきましたように16年度の予算の

部分を御審議いただく予定でございました。それも含めて審議いただく予定でございましたが、当然それらを用意して今日臨んだわけでございますが、先程会長の方で取りまとめていただきましたようにいろんな経過の部分がありまして、現時点でこれらが協議にならないわけでございます。

それで、お尋ねの件の事務局の御心配いただいたわけでございますが、これらの予算措置につきましては協議会そのものがどういうふうになるのかということもございます。さらには、15年度は議決いただきまして現在執行させていただいてるわけでございますが、協議会そのものがどう続くのかと見えない中での対応で、大変苦慮しております。それで、きまま申し上げさせていただければ、できれば15年度につきましてはこのまま執行させていただきまして、16年度につきましても予算関係を承認いただきまして次年度につなげていきたいとは思いますが、その辺の持ち方につきまして現時点ではちょっと迷っている状況でございます。

土井議長 橋浦委員、何かいい案ありましたら、専門家でございますから。

橋浦委員 本当にこれは大変なってくるわけですね。16年度の今日提案なされようとしていたその案を見ますと、繰越金が1,200万円でございますね。これについては、1市6町で議決をしてきた。そして15年度の予想では1,200万円繰り越しますよと、これについては河北町も入って議決した行為でございまして、もし許されるならば25日前にこれを、4月1日から1,200万円を使ってもよい、みんなで協議あるいは議決も必要なのかと私はそう思っております。これはできるならばですよ。

1つは、河北町がないからということの意見もあろうかと思いますが、会議の規定では過半数なればこれは決められるはずだと思ひましてね。これね、1銭も4月1日から予算措置されてないと職員方がこの事務局に来れなくなるんじゃないかと思ひます。そうでないとするならば、仮に河北町がまた戻ってきたとしてもそのままいくと思ひますが、その逆の場合においてはもう1回各市町で議決をして、そしてやってこなきゃならない。そしてさらに、合併協議会も新たに立ち上げる形なろうかと思ひます。そうするとやっぱり1か月いくぐらいは空白の状態を送るようになるんじゃないかと思ひまして。この1,200万円をなんとか4月1日から使う方法をみんなで検討した方がいいのかなと私は思ひますが、いかがなものでしょうかね。

土井議長 どうですか、今の橋浦委員の御意見。そうさせてもらおうと非常によろしいですが。

そういう形でよろしいですか。

(「はい」という声あり)

木村事務局長 確かに、今日の提案の予定では繰越金が1,200万円あるということでございまして、現金は確かにあるわけでございます。それで、それらも含めまして次回の協議会26日でございますが、その段階にはお諮り申し上げまして4月1日から支障のない形の中で対応させていただくべく私ども方策を考えてまいりたいと思います。

ひとつよろしく願います。

土井議長 よろしいですか。

橋浦委員 はい、了解。

土井議長 橋浦委員が御提案していただいた方向で事務を進めるということで御了承いただきたいと思いますが、よろしいですか。

(「はい」という声あり)

土井議長 じゃ、そのように取り計らいさせていただきます。

そのほかございますか。

(千葉委員 挙手)

土井議長 はい、千葉委員。

千葉委員 新聞等で私たちは各町の動向といいますが、河北町がこうして脱退の意向を示したことによって、各町の意向がいろいろ新聞で私たちも見るわけなんです、せっかく今日ここに町長さん方、議長さん方いらっしゃいますので、最悪の場合の想定で本当に聞きにくいんですけども、1市5町になってもほかの町の皆さん方はやっぱりやるべきだと、この合併に取り組んでいくんだとそのことをです、もし差し支えなければですけども町長あるいは議長さん方にこの場で表明していただければ、私たち一般の民間の委員としても判断をしやすいんじゃないかというふうに思いますが、どんなものでしょうか。

(平塚委員 挙手)

土井議長 はい、平塚委員。

平塚委員 土井会長が河北町に出向いて、なんとかもう1回この枠組みに戻って欲しいという努力をなされるという中で、1市5町を論じるということはいかがなものかと思っておりますので、今回はお許しを願いたいと思います。

以上です。

土井議長 千葉委員、そういうことでよろしくどうぞ。目の色見れば分かると思いますので、今日はそれだけにしてください。

千葉委員 はい。

土井議長 そのほかございませんか。

(「なし」という声あり)

土井議長 ないようでございますので、これで本日の議事を終わらせていただきますが、事務局から連絡事項がありますのでもうしばらくお待ちいただきたいと思います。

司会 それでは連絡事項でございますが、本日予定しておりました第2小委員会の議長会はそういうことで中止とさせていただきます。

それから、次回の協議会の日程につきましては、先程来3月26日というふうなことお話し合いがなされておりますので、その予定で開催通知をおあげしたいというふうを考えておりますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。

6. 閉会

司会 以上をもちまして、第12回石巻地域合併協議会を閉会させていただきます。

本日は大変ありがとうございました。

上記会議の経過は事務局長木村耕二の調製したものであるが、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名いたします。

平成16年 月 日

石巻地域合併協議会

署名委員

署名委員